

2026年度のエアロビック競技会における留意点 9月2日掲載版

(公社) 日本エアロビック連盟 (JAF) 事務局

近年、働き方改革や法令対応、物価高騰、人口減少などにより、スポーツ団体を取り巻く環境は厳しさを増しています。

この状況を踏まえ、日本エアロビック連盟では、運営体制および競技会体系の再構築を進め、エアロビックの原点に立ち返った改革を行います。2027年度よりジャパンカップとスポーツエアロビックの統合・再編を実施予定であり、2026年度をその第一歩と位置付けています。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

<2026年度以降の主な変革>

■スズキワールドカップエアロビック世界大会の終了

スズキワールドカップは、2026年度をもって終了とさせていただきます。

今後は、国内大会への海外選手の招聘等を検討し、海外選手との交流および競技の機会を設けていく予定です。

■放送から配信への移行（2026年度より開始）

「スズキワールドカップ2026」におけるシニア部門決勝のオンライン配信の義務化を契機として、昨今の各種スポーツ大会のオンライン配信化の流れも踏まえ、これまでNHKによるテレビ放送をオンライン配信へ移行することを計画しております。

■使用楽曲の著作権処理推進（2026年度より開始）

近年、SNSやオンライン配信の普及により、音楽使用に関する著作権および関連権利の適正な処理が強く求められています。

既存の楽曲を使用する場合は、オリジナル曲や著作権フリー音源などを除き、事前に正当な使用許諾を取得する必要があります。

日本エアロビック連盟では、法令遵守の観点から、2027年度ジャパンカップ全国大会では、出場選手全員が権利上問題のない楽曲を使用する競技会を目指します。

選手・指導者の皆様におかれましては、音楽の権利処理の重要性をご理解いただき、楽曲使用に十分ご配慮くださいますようお願いいたします。（P4をご参照ください）

■フライト種目におけるインターネット配信

フライトの競技会では、オリジナル楽曲を含め、すべて著作権をクリアした音源を使用しており、インターネット配信が可能な環境を整えています。

今後は、競技の一部をライブ配信するほか、大会後のオンデマンド配信など、動画コンテンツを活用した積極的な競技の周知を進めてまいります。

■学生選手権大会の主催・主管の移行（2026年度より）

学生選手権大会は、日本エアロビック連盟から学生選手権大会実行委員会に主催・主管を移行する運びとなりました。開催に関するご案内は、実行委員会にて確定次第、改めてお知らせいたします。

■小・中・高選手権大会及びエアロダンスグランプリの終了（2026年度より）

小・中・高選手権大会及びエアロダンスグランプリは日本エアロビック連盟主催大会の全体構成を検討した結果、終了とさせていただきます。

<2026年度 競技会の留意点/変更点>

2026年度は以下の各項目にご留意の上、ご参加いただきますようお願いいたします。

1. 2026年～JAFエアロビック競技部門

下記URLをご参照ください。

https://www.aerobic.or.jp/athlete/pdf/competition_list_2026.pdf

※主な変更

- ・AD種目シングル各部門競技エリアを10m×10m程度（この範囲で自由に使用）に変更
- ・AD種目シングル各部門演技時間を1分～1分15秒程度に変更
- ・AD種目チャレンジ・チーム部門構成人数を2～15名に変更
- ・国スポ限定ルールAD種目シニア男子 I / II 部門をシニア男子（18才～）として統合
- ・国スポ限定ルールフライト種目にOver15（15～17才）を追加

2. 各種目の採点規則と実施方法

- ① AG種目「JAF競技・採点規則2025～2028（第2版）」

https://www.aerobic.or.jp/competition/rule/pdf/2025_gymnastics_rule_ver2.pdf

- ② AD種目「エアロダンス規則2026年度版」

https://www.aerobic.or.jp/competition/rule/pdf/2026_aero-dance_rule.pdf

* 2026年4月以降の大会から適用となります。

- ③ フライト種目「フライト競技・採点規則 2026年度版」

https://www.aerobic.or.jp/competition/rule/pdf/2026_flight_rule.pdf

* 2026年4月以降の大会から適用となります。

3. 選手登録料/大会参加料

選手登録料が改定となっています。下記URLをご参照ください。

https://www.aerobic.or.jp/competition/pdf/registraction-fee_2026.pdf

4. 大会開催可否の決定と中止時の対応

「災害時等の競技会中止に関するガイドライン」をご参照ください。

https://www.aerobic.or.jp/competition/pdf/guidlines_disaster.pdf

5. 大会会場において発生した疾病、負傷に関して

- ・発生した傷害の補償について日本エアロビック連盟が加入するスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ・会場における疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
また、会場との往復経路における事故等に関しても責任を負いません。
- ・参加選手、大会関係者は、大会期間中は自己責任において健康管理を行うものとし、事前にスポーツ傷害保険等への加入をお勧めします。

6. AG・AD種目で使用する楽曲に関して

P1に記載のとおり、日本エアロビック連盟では公益法人としての法令遵守の観点から、選手および指導者の皆様に対し、音楽著作権および関連する権利処理の重要性について周知・推奨してまいります。なお、既存楽曲を使用する場合の責任は、従来どおり選手が負うことを前提とします。実際には権利取得が難しいケースも想定されるため、使用楽曲については下記の対応を推奨いたします。

- ① オリジナル楽曲を制作
- ② 著作権フリー音源を使用して楽曲を制作
- ③ 著作権がクリアされているサイトから楽曲を購入して制作

例) Clickn Clear (クリックンクリア) <https://www.clicknclear.com/ja>

エアロビック、フィギュア、チアリーディング、ダンスなどのパフォーマンススポーツや舞台芸術向けに、振付用音楽を合法的に利用・許諾（ライセンス）できる専門プラットフォーム。約360万曲の楽曲が収録されており、使用国を指定することでその国で使用可能な楽曲のみ表示可能。日本で使用可能な楽曲数は現在約200万曲。

7. 2026年度競技会体系詳細

2026年度各競技会実施部門や全国大会との位置づけを示し、選出人数等がわかる一覧表を、近日中ご案内します。

8. 競技フロア使用大会

原則として競技フロアを使用する大会は「ワールドカップ」、「ジャパンカップ全国大会」、「JOC袋井」、「登録クラブ選手権」及びフロアを保管している会場での大会のみとさせていただきます。

9. AG/AD種目の実施順

2025年度と同様、原則としてジャパンカップ地区大会ではAG種目から開始、その他の大会ではAD種目からの開始とします。

10. AD種目シングル部門の実施順

2025年度と同様、原則としてルーキーズ、ティーンズ男女、マスターズ男女、シニア女子C、シニア女子B、シニア男子、シニア女子Aの順番で実施します。

各種大会における留意点

『スズキワールドカップ2026』

◆4/18（土）、19（日）EBARA WAVEアリーナおおた（旧大田区総合体育館/東京都大田区）にて開催予定

詳細は日本エアロビック連盟ウェブサイト内特設ページおよびJAFニュース等に掲載いたします。
その他、ご観覧についてはJAFニュースと合わせて対象となる皆様に向けて、適宜ご案内をさせていただきます。

- ①国際体操連盟の大会規定により19日（日）シニア決勝及び表彰式をオンライン配信いたします。
これに伴い従来のNHK BSの番組放送はございません。
- ②スズキワールドカップは2026年を持って終了とさせていただきます。

『スズキジャパンカップ2026』

◆全国大会は11/14（土）、15（日）EBARA WAVEアリーナおおたにて開催予定

詳細は日本エアロビック連盟ウェブサイト内特設ページおよびJAFニュースに掲載いたします。

①地区大会代表枠数

- * 近日中にご案内いたします。

②都道府県大会の免除対象者

- * 都道府県大会の開催期間に国際大会（派遣基準にて【公式派遣】と定義されている国際大会に限る）に出場する選手は直接、地区大会に出場できるものとします。

③国内大会におけるシード権

- * 前年度「スズキジャパンカップ」シニア男女シングル部門優勝
 - * 当概年度「登録クラブ選手権大会」シニア男女シングル部門優勝
 - * 当該年度「学生選手権大会」男女シングル部門優勝
- のいずれかに該当する選手には当該年度の全国大会の当該部門にシード権が与えられます。

④国際大会出場によるシード権

- * 「FIG世界エアロビック選手権大会」優勝
 - * 「FIGワールドカップシリーズ」年間ランキング1位
- のいずれかに該当する選手には当該年度の全国大会の当該部門に特別シード権が与えられます。

⑤全国大会1日目 アリーナ内入場者制限撤廃

- * 2025年度と同様、全国大会1日目のみ、アリーナ内入場制限を撤廃し、未就学児を除きどなたでも入場可能とします。

⑥全国大会出場選手の音源提出方法の変更

- * 2025年度同様、全国大会出場選手（両日とも）の音源は、事前にデータで提出していただくこととなります。
- * データ提出に関する詳細は日本エアロビック連盟ウェブサイトにてご案内いたします。

⑦中部地区大会会場の変更

- * 愛知県でアジア競技大会が開催されることに伴い、2026年の中部地区大会は会場を静岡県袋井市のさわやかアリーナにて開催いたします。

《エアロビック・ジムナスティクス（AG）種目》

①シニア男子シングル部門の予選

- * 2026年は東日本地区大会及び中部地区大会で予選を行います。
- * 都道府県のエリア指定はありません。どちらか1大会のみ出場可能です。

②ユース/ジュニア男子シングル部門、トリオ部門の予選

- * 10月17日（土）の西日本地区大会で予選を行います。
- * 都道府県のエリア指定はありません。

③シニアの組み物の予選

- * シニアミックスペア、トリオ、グループ、ダンスは10月10日（土）中部地区大会で予選を行います。

④ユース/ジュニアグループ部門の実施

- * 2025年度よりスズキジャパンカップとJOC袋井での交互開催となっています。
- * 2026年度はJOC袋井で開催いたします。

⑤シニアダンス部門全国大会の実施日

- * 2026年度は全国大会2日目（11月15日）に実施いたします。

⑥シニアダンス部門のリザーブ登録及びメンバー変更人数

- * リザーブ登録及び予選出場メンバー変更は3名までとします。

⑦特定部門の申し込み期限

- * 下記部門の申込期間は6月1日（月）から6月30日（火）までとします。
なお、締め切り時点で8組（名）に達しない場合は直接全国大会に出場となります。
実施有無は7月上旬にJAFニュースにて掲載いたします。

- ・シニアダンス/グループ/トリオ/ミックスペア
- ・ジュニア男子シングル/ジュニアトリオ
- ・ユース男子シングル/ユーストリオ

⑧ 地区大会からの繰り上げ

- * 各地区大会終了後、1週間以内に棄権者が出た場合は、次点の選手/組に全国大会出場権が与えられます。
なお、当該部門の時点の選手/組のみに権利が発生しますので、次点の選手/組が棄権した場合の繰り上げはありません。

《エアロダンス（AD）種目》

①地区大会出場エリアの指定

* 都道府県のエリア指定はありません。

②チャレンジ・チーム部門の予選

* 2026年度は17才以下、18才以上ともに下記大会で予選を行います。

スズキジャパンカップ … 東日本地区大会、九州地区大会、西日本地区大会

スポーツエアロビック … 茨城オープン、富山オープン、福岡オープン、静岡オープン

③AD種目チャレンジ・チーム部門の予選から全国大会への人数変更/メンバー変更

* 予選に実際に出場した人数を全国大会に出場できる人数の上限とします。

例) 8名で予選に出場した場合、全国大会に出場できるのは8名まで。

* メンバー変更は予選に出場したメンバーの半数未満とします。

例) 8名で予選に出場した場合、全国大会でメンバー変更が可能な人数は3名まで。

④エンジョイ・チーム部門の全国大会を実施

* 1日目（11月14日（土））にエンジョイ・チーム部門を実施します。

⑤エンジョイ・チーム部門の選出とエントリー方法

* 各ブロック単位での選出を計画しています。詳細は追ってご案内いたします。

⑥全国大会1日目 AD種目の演技順の公表

* 2026年度より、2日目AG種目と同様、あらかじめ演技順を公表し、随時選手名を追記していく方式に変更いたします。

⑦全国大会1日目 AD種目の演技順の公表

* 2026年度より、2日目AG種目と同様、あらかじめ演技順を公表し、随時選手名を追記していく方式に変更いたします。

⑧ 地区大会からの繰り上げ

* 各地区大会終了後、1週間以内に棄権者が出た場合は、次点の選手/組に全国大会出場権が与えられます。

なお、当該部門の時点の選手/組のみに権利が発生しますので、次点の選手/組が棄権した場合の繰り上げはありません。

『 JOC袋井2027 』

◆1/24（日）さわやかアリーナ（静岡県袋井市）開催予定

詳細は7月頃日本エアロビック連盟ウェブサイト内特設ページに掲載いたします。

① 予選大会代表枠数

* 近日中にご案内いたします。

② 直接エントリー部門

* AG種目ミックスペア部門とAD種目チャレンジ・チーム部門（17才以下）は予選を行わず直接エントリーとなります。

③ AG種目ジュニア/ユースグループ部門

* 2025年度よりスズキジャパンカップとJOC袋井での交互開催となっています。
2026年度は実施いたします。

『スポーツエアロビック2026』

◆5月～12月の期間、全国7会場で開催予定

①フライト種目の実施順

* 原則としてユース → シニア1stステージ → ユース結果発表/表彰式 → シニア2ndステージ → シニア結果発表/表彰式の順番での実施の実施順で行います。

② フライト種目課題ルーティン

* 2月9日にJAF ニュースに掲載した「2026年度フライト種目ルーティン動画をUpしました」をご参照ください。

<https://www.aerobic.or.jp/jafnews/I74300287372823660777381756047755.html>

③スズキジャパンカップ2026及びJOC袋井2027への代表枠

* 上記大会の代表枠は近日中にご案内いたします。

④プレユース男女シングル部門及びジュニアダンス部門実施大会

* 2026年度は下記大会での実施を予定しています。

＜プレユース男女シングル＞

茨城オープン、富山オープン、福岡オープン、静岡オープン、岡山オープン、東京オープン

＜ジュニアダンス＞

岡山オープン、東京オープン

⑤富山オープンの実施内容

* 富山オープンでは6月13日（土）にAG/AD種目、14日（日）にフライト種目を実施いたします。

⑥静岡オープンの実施内容

静岡オープンは、1日目にフライト種目とAD種目のルーキーズ及びティーンズ、2日目にその他のAD種目とAG種目を実施する予定です。

なお、出場組数により1日目に実施するAD種目は追加となる場合もありますので予めご承知おきください。

⑦東京オープンのエントリー受付方法

東京オープンはAG/AD種目の一部部門に関しましてエントリー方法及び期間を別途ご案内させていただきます。

『全国登録クラブ選手権大会』

◆7/20（祝月）さわやかアリーナ（静岡県袋井市）開催予定

詳細は確定次第日本エアロビック連盟ウェブサイトに掲載いたします。

『全国ユースフライト・エアロビック選手権大会』

◆1/23（土）さわやかアリーナ（静岡県袋井市）にて開催予定

①予選大会代表数

* 近日中にご案内いたします。

②ワールドカップ2026日本代表選手の出場制限

* ワールドカップ2026日本代表となった選手は出場することができません。

③実施方法

* 3ラウンド制のオープン・エクササイズ方式で実施いたします。

④特別審査員賞

* 2025年度をもって終了とさせていただきます。

『全国フライト・エアロビック選手権大会』

◆潮風アリーナ（神奈川県三浦市）にて2月に開催予定

①予選大会代表数

* 近日中にご案内いたします。

②ワールドカップ2026日本代表選手の出場制限

* ワールドカップ2026日本代表となった選手は出場することができません。

③実施方法

* 3ラウンド制のオープン・エクササイズ方式で実施いたします。

④特別審査員賞

* 2025年度をもって終了とさせていただきます。

『青の煌めきあおもり国スポエアロビック競技会』

◆ 8/22日（土）、23（日）ひらかわドリームアリーナ（青森県平川市）開催予定

①代表選出

- * 以下の通り各ブロックにおいて予選会や選考会議を実施し、代表を選出していただきます。
- * 全ての部門共通で都道府県、市町村スポーツ協会加盟の有無に関わりなく選手を選出していただくことは可能ですが、当該ブロック協議会の活動に参加のない都道府県連盟在住選手の参加は認めません。
- * AD種目チャレンジ・チームには上記規制はありません。
- * 各ブロックの代表枠数は下表の各ブロックに割り当てられている代表数内となりますが、予選会で同点により超過した場合は可とします。
また代表数内であれば部門間の人数変更は可能です。

ブロック	都道府県	AD 種目 チーム	AD 種目 シングル		フライト種目
		混合（最大）	男子	女子	混合
北海道ブロック	北海道	10 名	3 名	4 名	20 名
東北ブロック	青森、秋田、岩手 宮城、山形、福島	10 名	2 名	3 名	40 名
関東ブロック	茨城、栃木、群馬 埼玉、新潟、千葉 東京、神奈川、山梨	12 名	10 名	30 名	60 名
北陸ブロック	富山、石川、福井	8 名	2 名	5 名	10 名
中部ブロック	長野、静岡、愛知 三重、岐阜	15 名	5 名	20 名	40 名
近畿ブロック	滋賀、京都、大阪 兵庫、奈良、和歌山	15 名	3 名	10 名	30 名
中国ブロック	鳥取、島根、岡山 広島	5 名	3 名	4 名	25 名
四国ブロック	香川、徳島、愛媛 高知	5 名	1 名	1 名	10 名
北九州ブロック	山口、福岡、佐賀 長崎、大分	5 名	3 名	6 名	20 名
南九州ブロック	熊本、宮崎、鹿児島 沖縄	5 名	2 名	8 名	20 名
合 計		90 名	34 名	91 名	275 名

②実施部門

- * 2026年度はフライト種目にOver15部門（15～17才）が追加となりました。

③申し込み方法と時期

- * 都道府県連盟で在住選手の出場を取りまとめ。 … ～2026年5月31日（日）
- * 各都道府県連盟が所定の申し込みフォームに出場選手情報を入力。
… 2026年6月1日（月）～6月14日（日）
- ※2026年度からGoogleフォームにて入力。URLは追って各都道府県連盟宛にメールで送付。
- * 各都道府県連盟が在住出場選手の参加料を取りまとめて日本エアロビック連盟に振り込み

④フライト実施方法

- * 国スポ公開競技においては、2025年度同様予選と決勝の2ラウンド方式で実施いたします。
また、決勝ラウンド選出数も上位50パーセントとします。

その他 競技会における変更及び注意事項

JAF主催大会における横断幕（応援幕）の掲出

JAF主催大会のうち、世界大会（スズキワールドカップ）及び全国大会（スズキジャパンカップ/JOCジュニアオリンピックカップ/全国ユースフライト選手権/全国フライト選手権）において会場内に応援幕を掲出できるのは**JAF認定登録クラブのみ**とさせていただきますのでご承知おきください。

大会エントリー期間終了後の受付

エントリー期間終了後の受付は事前準備に支障を来す場合がありますので、お受け致しません。
2026年度大会エントリー期間一覧は予めご案内の上、日本エアロビック連盟ウェブサイトに掲載いたしますので、各自ご確認の上、期間内にエントリーしていただきますようお願いいたします。

ブロック協議会からのフライト全国大会選出人数

各ブロックからの選出人数は最大10名とします。
同点などが出た場合でも最大10名の枠の中で調整をお願いいたします。